

しょうご ことば「^{ものがたり}物語を^よ読む(^{しんじょう}心情の^{へんか}変化)」その2

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

- 1 ^{はは}母の^{てつだ}手伝いで^{さら}皿あらいをして、「^{たす}助かったよ」と^い言われ、^{むね}かいは^{むね}胸をはった。

かいの^{きも}気持ちは?

ア ^{ほこ}ほこらしい イ ^{こわ}こわい ウ ^{かな}悲しい エ ^{ねむ}眠い こたえ _____

- 2 ^{しゅくだい}ためこんだ^{やま}宿題の^{まえ}山を^{おお}前に、^{いき}あかりは^{いき}大きく^{いき}ため息をついた。

あかりの^{きも}気持ちは?

ア ^{うんざり}うんざりしている イ ^{ほこ}ほこらしい ウ ^{おどろ}おどろいている エ ^{わくわく}わくわくしている
こたえ _____

- 3 ^{はじ}初めは^ひいやいや^う引き受けた^{いいん}委員の^{しごと}仕事だったが、「^いありがとう」と^い言われて、^{かん}やりが
いを感じるように^{かん}なった。

気持ちはどう^か変わった?

ア ^{たの}こわい → ^き楽しい イ ^{やる}やる気 → ^{かな}いやいや ウ ^{かな}悲しい → ^{くやし}くやしい
エ ^{やりがい}いやいや → ^{やりがい}やりがい こたえ _____

- 4 ^{にがて}ずっと^{さんすう}苦手だった^{てん}算数の^とテストで^{とうあん}100点を^{なんど}取り、^{みかえ}ゆうたは^{みかえ}答案を^{なんど}何度も^{みかえ}見返した。

ゆうたの^{きも}気持ちは?

ア ^{うれ}うれしくて^{しかた}しかたない イ ^{たいく}たいくつだ ウ ^{こわ}こわがっている エ ^{がっかり}がっかりしている
こたえ _____

- 5 ^{まえ}みんなの^{まちが}前で^{かお}セリフを^ま間違えた^かけんは、^{かお}顔を^ま真っ赤にして^かうつむいた。

けんの^{きも}気持ちは?

ア ^{はずか}はずかしい イ ^{ほこ}ほこらしい ウ ^{たの}楽しい エ ^{ねむ}眠い こたえ _____

6 ずっと 欲^ほしかった 図^ずかんを たん^{じょうび}生日に もらって、そうは 何^{なんど}度も ページを めくった。

そうの 気^き持ちは？

ア うれしくて たまらない イ がっかりしている ウ 怒^{おこ}っている エ こわがっている

こたえ _____

7 はじ^{はじ}初めての 一^{ひとり}人での おつかい。れんは ときどきしながら 店^{みせ}の ドアを 押^おした。

れんの 様^{よう}子は？

ア たいくつしている イ きんちょうしている ウ 怒^{おこ}っている エ ねむがっている

こたえ _____

8 はっぴよう^{はっぴよう} 発^{こえ}表で 声^{こえ}が つま^みまってしまい、みんなに 見^みられて、たくは うつむいた。

たくの 気^き持ちは？

ア はずかしい イ わくわく ウ ほこらしい エ うれしい こたえ _____

9 あと 一^{いっぽ}歩で 一^{いちい}位を のがし、りょうは ゴールの 後^{あと}しばらく 動^{うご}けなかった。

りょうの 気^き持ちは？

ア たいくつ イ くやしい ウ うれしい エ 眠^{ねむ}い こたえ _____

10 一^{ひとり}人でおつかいに行き、おつりを 間^い違^{まちが}えずに もらえて、あやは ほっとした。

あやの 気^き持ちは？

ア 安^{あんしん}心している イ がっかりしている ウ たいくつだ エ 怒^{おこ}っている こたえ _____

11 ひ 引^ひっこしのトラックを 見^み送りながら、たくみは 仲^{なかま}間と 過^すごした 日^{ひび}々を 思^{おも}い出^だしていた。

たくみの 気^き持ちは？

ア 名^{なごり}残^うおしい イ 浮^うき浮^うきしている ウ 怒^{おこ}っている エ 眠^{ねむ}い こたえ _____

- 12 ずっと こわかった 水^{みず}に、ついに 顔^{かお}を つけられて、あおいは 思^{おも}わず にっこりした。

あおいの 気^き持^もちの 変^{へん}化^かは？

ア うれしい → 悲^{かな}しい イ 楽^{たの}しい → こわい ウ こわい → できてうれしい

エ こわい → もっとこわい こたえ _____

- 13 か 花^{はな}びんを 割^わってしまった かおりは、正^{しょう}直^{じき}に 言^いおうか どうしようかと、その前^{まえ}で 立^たちつくしていた。

このときの かおり^{きも}の 気^き持^もちは？

ア まよって 不^ふ安^{あん}に なっている イ じまん^{おも}に 思^{おも}っている ウ 何^{なに}も 気^きに して いない

エ 楽^{たの}しくて しかたない こたえ _____

- 14 ずっと とべなかつた とび箱^{ばこ}の 5段^{だん}が とべて、しょうは 空^{そら}に こぶしを つき上げた。

しょうの 気^き持^もちは？

ア うれしくて 得^{とく}意^い イ 眠^{ねむ}い ウ こわい エ 悲^{かな}しい こたえ _____

- 15 大^{たい}会^{かい}の 決^{けつ}勝^{しょう}で、相^あ手^ても 自^じ分^{ぶん}も 全^{ぜん}力^{りき}を 出^だしきった。負^まけたけれど、しんじの 心^{こころ}は すがすがしかった。

しんじの 気^き持^もちは？

ア たいくつ イ やりきった 満^{まん}足^{ぞく}感^{かん} ウ 強^{つよ}い こうかい エ 深^{ふか}い いかり こたえ _____

- 16 あめ 雨^{えん}で 遠^{ちゅう}足^しが 中^{ちゅう}止^しになり、あゆみは 窓^{まど}の外^{そと}を ぼんやり ながめて ため息^{いき}を ついた。

このときの あゆみ^{きも}の 気^き持^もちは？

ア 浮^うき 浮^うき している イ 怒^{おこ}っている ウ ほっと している エ がっかり している

こたえ _____

17 なかよしの^{とも}友だちが^{とお}遠くへ^ひ引っこすと^き聞いて、あやかはしばらく^{ことば}言葉が^で出なかった。

あやかの^{きも}気持ちは？

ア うれしい イ わくわく ウ さびしい エ ほこらしい こたえ _____

18 ^{にがて}苦手な^え絵を^{せんせい}先生に^{おも}ほめられて、ももは^{えがお}思わず笑顔になった。

ももの^{きも}気持ちは？

ア うれしくてはずむよう イ がっかり ウ きょうふ エ いかり こたえ _____

19 ^{だいじ}大事な^{しあい}試合の^{あさ}朝、ゆうは^{なんど}何度も^{とけい}時計を^み見て、^{みず}水ばかり^の飲んでいた。

ゆうの^{ようす}様子は？

ア よろこんでいる イ きんちょうしている ウ ^お落ち^つ着いている エ ねむがっている
こたえ _____

20 ^か飼っていた^{いぬ}犬が^し死んでしまい、まなは^{よる}その夜^{ねむ}なかなか眠れなかった。

まなの^{きも}気持ちは？

ア うれしい イ わくわくする ウ おかしい エ ^{かな}悲しくてさびしい こたえ _____

こたえ しょう5 こくご「物語を読む(心情の変化)」 その2

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 ア ほこらしい | 11 ア 名残おいしい |
| 2 ア うんざりしている | 12 ウ こわい → できてうれしい |
| 3 エ いやいや → やりがい | 13 ア まよって 不安になっている |
| 4 ア うれしくてしかたない | 14 ア うれしくて 得意 |
| 5 ア はずかしい | 15 イ やりきった 満足感 |
| 6 ア うれしくて たまらない | 16 エ がっかりしている |
| 7 イ きんちょうしている | 17 ウ さびしい |
| 8 ア はずかしい | 18 ア うれしくて はずむよう |
| 9 イ くやしい | 19 イ きんちょうしている |
| 10 ア 安心している | 20 エ 悲しくて さびしい |